

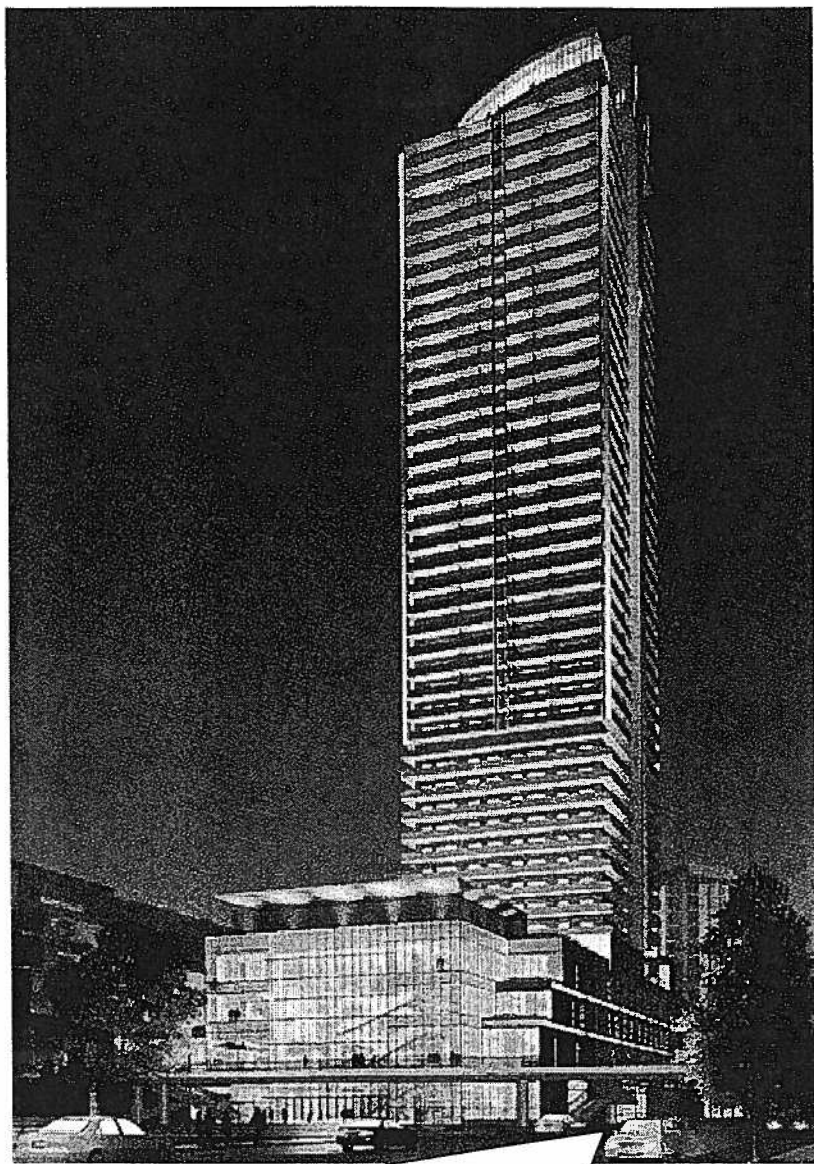
高島屋南・まちづくりニュース

このニュースは、地区の皆さんとの意見の交換

また、情報の共有の為に、発行されます。

2005. 06

vol.21号



<事例紹介>

岐阜駅西地区

第一種市街地再開発事業

「岐阜シティ・タワー43」

■高さ: 163m

(住宅系では中部一、金華山の標高(329m)の約半分)

・完成: 平成19年8月 予定

・建物規模: 地上43階・地下1階、
敷地面積5,412㎡

延床面積57,600㎡

・総事業費: 約150億円

■施設概要

・スカイラウンジ(43階)

・分譲マンション(15~42階:243戸)

・高齢者向け優良賃貸住宅

(6~14階:108戸)

・岐阜放送本社(4階)

・福祉・医療施設等

(3階:デイサービスセンター、ヘル
パーステーション、診療所など)

・商業施設(1~2階)

■工事の進行状況

・地下部分工事中

駅西再開発の分譲住宅243戸は、第1期(200戸)、
第2期(43戸)に分けて販売され、それぞれ2.2倍、3.3倍の
応募者があり大好評! 即日完売だったそうです。

1. 事業推進協力者の紹介
2. 準備組合 活動報告・総会案内

CONTENTS

発行 // 高島屋南市街地再開発準備組合 TMK

事業推進協力者の紹介



今年度総会で事業推進協力者の承認を受けた、事業推進協力者2社（株）大林組と鹿島建設（株）・鉄建建設共同企業体）の担当者の方々には、毎月の定例理事会にも同席いただいて、理事とともに事業推進の検討に携わっていただいています。

しかし、理事以外の権利者の方々とは、総会以来一度も接点がないため、事業推進協力者の“顔が見えない”というご指摘がありました。

そこで、事業推進協力者の再開発についての率直な考えや、担当者の人となりなどを、今回ニュースでご紹介いたします。

『 事業推進協力者はこのように考えています 』

＜（株）大林組と鹿島建設（株）・鉄建建設（株）共同企業体＞

Q1. 高島屋南地区の事業の方向性について

「高島屋南地区は、岐阜市内のもう一つの核である「岐阜駅前地区」から「玉宮通り」を介して、人の流れを呼び込む、柳ヶ瀬地区の玄関口に位置しております。

このような恵まれた立地条件を活かし、低層部については、現在ご商売をされている地権者の皆様を中心として、歩いて楽しい路面店を計画することで、皆様の顔が見える開発ができると考えております。また「柳ヶ瀬地区」における、活性化のための先導的事业として増床工事が行われている高島屋とも協調することで、より一層の賑いを創出することが期待されます。」

Q2. 再開発事業の可能性について

「中層部に公益施設、高層部は住宅が考えられます。駅前周辺で大規模な分譲住宅計画が進行していますが、駅前エリアとは異なる都心居住を求めるニーズに対して魅力的な計画とすることで、今後住宅デベロッパーの積極的な参画が期待されます。このように、本再開発事業は、潜在的な可能性を秘めていることから、様々な可能性を現実のものにすべく、昨年来、地権者の皆様と一緒に検討をさせて戴いております。」

Q3. あるべき再開発事業の姿について

「よく“身の丈にあった”という表現が使われます。これは、再開発事業はやみくもに大きな器を作ることが目的なのではなく、街づくりの主役である地権者の皆様にとって、より良いものを作ることが目的だからです。

昨年私ども事業推進協力者を選定戴きましたのに続いて、今回、設計協力事務所を選定され、良い計画を作るためのスタッフが揃うこととなります。

今後、地権者の皆様に、より魅力を感じて戴けるような事業計画の策定に努めてまいります。引き続き、皆様方のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。」

事業推進協力者 担当者

こせきりゆういち

■ 小瀬木 柳一 (58歳) 鹿島建設(株) 名古屋支店営業部

Q1. どちらの出身ですか？

「出身は岐阜県の隣の長野県出身です。

住まいは、これまた岐阜市の隣の各務原市なんです。」

Q2. 最近手がけた仕事は？

「2002年に鈴鹿の再開発の開発企画を完了させたあと、

近年は空港と万博の施設計画の営業で多忙な日々でした。」

Q3. 柳ヶ瀬のどこが好き？

「柳ヶ瀬の屋台には昔よく通いました。五円玉を貼り付けた黄金色の屋台が懐かしい。あの活気をもう一度取り戻して欲しいですね。」

Q4. 地権者へのメッセージをください

「月一回の理事会に出席する前に、いつも柳ヶ瀬を歩いています。賑わいのあった思い出深い昔の柳ヶ瀬を、新しい開発の中に計画することができないものかと、薄い髪を更に減らしながら悩んでいます。」



てらもとひろふみ

■ 寺本 弘文 (40歳) (株)大林組 名古屋支店開発営業部

Q1 どちらの出身ですか？

「島根県出身です。入社19年目で、一昨年、新入社員配属以来約12年ぶりに名古屋支店に戻りました。」

Q2. 最近手がけた仕事は？

「2003年まで東京本社にて、大規模マンションプロジェクトに携わっておりましたので、住宅についてもいろいろお手伝いできると思います。現在、再開発業務の他、支店管内各所での土地有効利用等の提案業務を担当しております。」

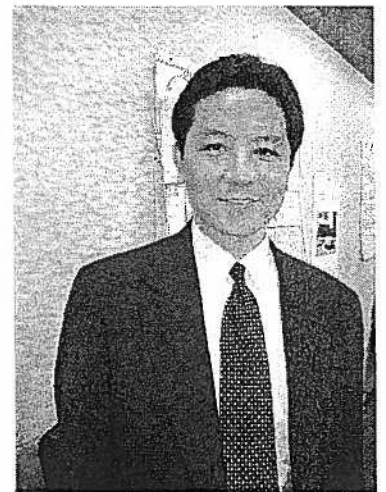
Q3. 柳ヶ瀬のどこが好き？

「駅から柳ヶ瀬まで歩くたび、名古屋の錦三などの騒々しい賑わいではなく、柳ヶ瀬のどこか風情のある飲食店に惹かれています。これから一軒ずつ開拓したいと思っています。」

Q4. 地権者へのメッセージをください

「歴史ある中心市街地から離れた場所に鉄道が敷かれ、結果として駅前地区と賑わいが分断されるというのは、全国各地の都市における共通の課題です。微力ではありますが、高島屋南地区再開発事業の実現を起爆剤として、柳ヶ瀬地区全体がより一層発展するお手伝いができればと考えております。

今後共、事業の推進に努めてまいりますので、よろしく願いいたします。」



準備組合 活動報告

下記のように、高島屋南市街地再開発準備組合の活動は行われました。
理事会のほかに月一回の正副理事会も行っています。

準備組合 正副理事会⑱	3月 3日	① 報告:視察 再開発推進検討委員会 ② 設計協力事務所の選定について
準備組合 理事会35	3月17日	① 報告:再開発推進検討委員会 ② 正副理事長会議 ③ 計画案について ④ 設計事務所の選定について
準備組合 正副理事会⑲	4月 7日	① 報告 ② 今後の進め方
準備組合 理事会36	4月21日	① 報告 ② 今後の進め方 ③ 設計協力事務所との協定書(案)
準備組合 理事会37	5月19日	① 報告 ② 総会議案について
準備組合 正副理事会⑳	6月 2日	① 報告 ② 総会議案及び運営について

平成17年度 総会のご案内

日程：平成17年 6月22日(水)

時間：午後 6時30から

会場：□イヤルホール 岐阜市日ノ出町 1-20

TEL 058-265-3958

- 議題：第一号議案 平成16年度事業報告並びに収支決算承認の件 監査報告
第二号議案 設計協力事務所の選定及び協定書締結承認の件
第三号議案 平成17年度事業計画(案)並びに平成17年度収支予算(案)
議決の件
第四号議案 役員選出の件

総会終了後、食事をご用意し、再開発の質疑応答の時間もございます。
ご家族お誘いあわせの上、ご参加ください。

